

アグリ大泉だより

令和2年8月
第6号

(発行) 農事組合
法人アグリ大泉
組合長 森本修市
奈良県桜井市大泉三
五九一五

稲作 土用干し



8月に入り、田んぼは溝を切って一旦水を抜く「土用干し」を行っています。例年だと名前の通り、土用の時期の7月半ば過ぎから行い、今頃は再び水を入れていますが、今年は長梅雨で時期がずれています。

いずれにしても土の中で強い根が張り、養分の吸収を良くしておいしいお米ができるための大事な時

を迎えています。今年反新



に栽培面積を増やしています。下記に掲載しましたように、組合員の皆様に玄米の予約販売ができる態勢を整えています。

一方、大豆もぐんぐん成長中で、大泉は田んぼと畑の鮮やかな黄緑色の海になっています。

事務所の窓が・・・



窓を開けての会議などのため、アグリ大泉の事務所に

外付けの網戸を設置しました。

日程の変更などのほかに、コロナの影響がいろいろなところに出てきています。

安心安全においしいものを提供できるよう、できるかぎりの対策をしていきます。

アグリ大泉組合員の皆様

やっと梅雨が明けて遅い夏本番となりました。コロナ対策で様々なことが一変しておりますが、皆様いかがお過ごしでしょうか。

さて、今年はアグリ大泉で栽培の「玄米ヒノヒカリ」を組合員の皆様にJA買取価格にて提供させていただきます。価格は未定ですが、昨年「30kg 7412円(7350円+袋代62円)」同様、お得な価格になる見込みです。下記用紙にて予約を承りますのでぜひお申込みください。



玄米ヒノヒカリ 買取予約申込書

アグリ大泉事務所の郵便ポストに投函いただくか、担当者にお渡しください。

お名前

30kg入り

袋

引取り・配達
(どちらかに○)

ご住所 ()

TEL ()

